

奈良県立病院機構 第3期中期計画(令和6年度～令和10年度)の構成(案)

基本的な考え方

現計画策定時には予期できなかった新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、各指標を概ね達成した第2期中期計画期間の成果を踏まえ、第3期中期目標に示された目標の達成に向けた具体的な「取組項目」と「評価指標」を設定し、これらの着実な推進を図る。

機構の決意

- 3つの医療センターが持つそれぞれの機能を最大限発揮し、県民が求める高度・専門的な医療の安定的かつ継続的な提供に取り組みます。
- 医療圏内における医療提供体制の充実・強化に向けて、地域の医療機関との機能分担及び医療・介護・福祉との連携強化に取り組みます。
- 機構の全職員が協力し、医の心と技を最高レベルに磨くことに努めるとともに、働き方改革を進め、誇りややりがいを持って働くことができる職場環境をつくり、次代を担う医療人の育成に取り組みます。

中期目標に基づいた主な取組項目

I 最適な医療の提供

1 患者の視点に立った医療サービスの提供

- 患者満足の上昇
- ISO9001の認証登録
- インシデント・アクシデント報告・要因分析
- 多職種によるチーム医療

2 高度医療の提供

- 低侵襲手術、放射線治療、化学療法
- 消化器病に係る医療体制
- 造血幹細胞移植（骨髄移植含む）
- 脳卒中・循環器病に係る救急体制
- ICU・CCU・SCUの整備

3 地域の医療拠点としての機能の充実

- ER体制の充実
- 応需件数の目標設定
- 小児救急、小児外科
- ハイリスク妊婦、新生児の受入れ
- 急性期リハビリ
- 回復期リハビリ
- 感染症パンデミックへの対応

4 西和医療センターの移転再整備の推進

- 基本構想、基本計画による整備の推進

II 地域の医療力向上への貢献

1 地域の医療機関等との役割分担と連携強化

- 病病連携、病診連携、病福連携
- 地域医療連携推進法人の推進

2 地域の医療機能の向上のための支援

- 学術集会、研修会等の開催

3 医療DXの推進

- 3センターの医療情報システム基盤の統合、医療DXの推進

4 災害医療体制の強化

- 業務継続計画（BCP）の充実
- DMAT隊員の養成

5 県民への医療・健康情報等の提供

- 医療・健康情報等の広報
- 公開講座等の開催

III 優れた人材の確保・育成

1 優れた医療人材の確保・育成

- 初期臨床研修、専門医修練プログラムの充実
- 医療専門職教育研修センターの活動
- 奈良看護大学の活動（教育レベルの向上）

2 働き方改革の推進

- 働きやすい職場づくり
- 超過勤務の縮減
- タスクシェア・タスクシフト

3 看護大学の移転再整備の推進

- 基本構想、基本計画による整備の推進

4 経営感覚、改革意欲に富んだ人材の確保・育成

- 事務職員のマネジメント力の向上

IV 安定した法人経営

1 ガバナンス体制の充実

- 医療施設職員としての意識向上
- マニュアル、規程の整備（ISO関連）
- 組織文化の醸成

2 安定した経営基盤の確立

- 経営指標による管理、改善
- 医療収入増加、医療費用削減の方策
- 医療機器、設備整備計画
- 業務改善の取組み

* 主な取組項目ごとに適切な評価指標を設定し、毎年度進捗を管理する。

